



マンスリータイムズ(令和6年度)

みはま

9月号②

高等部芸術選択「美術」の時間に美術館へ行ってきました

高等部芸術選択美術では、9月12日(木)に和歌山県教育委員会「近代美術館・博物館活用促進」事業を活用して和歌山県立近代美術館へ校外学習に行ってきました。事前学習で美術館での展示内容や作品について知り、感想等を話し合ってから校外学習でした。

当日は写真等で見ていた作品と館内で実際に見た作品の違いを感じたり、写真では気にもとめていなかったのに、実物を見た途端に心惹かれたりと生徒たちは「本物と出会う」体験をすることができました。また疑問に思ったことや知りたいことを積極的に学芸員さんに質問する姿も多く見られました。作品について自分の思いを持ち、友だちや教員、学芸員さんに伝え、同じ思いや異なる思いをわかちあうことのできた充実した時間となりました。

後日行った事後学習では、当日の様子や作品の写真、ワークシートを活用して振り返りを行いました。当日参加できなかった生徒も一緒に作品を基に振り返り、話しあうことで、皆がそれぞれのかたちで美術館鑑賞を行えたと思います。

第2回生徒会ランチミーティング

生徒会役員と校長先生とのランチミーティングを開催しました。美浜町の花「ひまわり」を育てたこと、県内各校の生徒会との交流会に参加したこと等、1学期からの取組をふりかえりました。2学期は文化祭を盛り上げること、松林の清掃活動を成功させること等が話し合われました。

一学部の人も登校日に生徒会のひまわりを鑑賞したよ!



企画展は夏休みの美術館 14 河野愛「こともの、と」でした



学校運営協議会コーナー

前号に続き、今回も学校運営協議会委員を紹介します。今回は本会会長の北岡委員です。

委員さんはこんな人!その②

今回は本会会長の

北岡 大輔(きたおか だいすけ) 委員を
紹介します

はじめまして、北岡です。私は18年間、和歌山県内の特別支援学校で教員をしていました。昨年度から和歌山大学教育学部で勤め始め、今年で2年目になります。子どもたちの「社会の中で自分らしく生きる」を応援するために、特別支援教育のキャリア教育や生徒指導(≠昔ながらの高圧的な生徒指導!)について研究しています。みはま支援学校には毎月訪問し、授業の様子を参観したり、先生たちの研修に参加したりしています。

Q: みはま支援学校の素敵なところを教えてください。

児童生徒のみなさんも先生方も、お互いをとても大切にされているところ! 来させていたくといつも、とても居心地がいいです。

Q: 委員の立場から保護者の皆さんへ一言。

私にできることは限られているかもしれませんが、みはま支援学校での生活がもっとも魅力的なものになるように、みなさんと力を合わせて頑張ります。保護者のみなさまとも、たくさんお話できる機会があるとうれしいです!

Q: 休日は何をしていますか。

・娘(中1)とマインクラフト
・ランニング(安心して食を楽しむため)、

Q: 好きな井は何ですか?

牛井(つゆぬき)

